

～地域天然バイオ資源の活用による
地域活性化について～

平成
21年

2月23日(月)13:30～17:30

ホテルメトロポリタン盛岡 NEWWING

【4F メトロポリタンホール南】

盛岡市盛岡駅北通2-27 TEL.019-621-6853

「科学技術による地域活性化戦略」
シンポジウム

平成20年度 JST「科学技術による地域活性化戦略」に関する調査研究

プログラム

- 13:30～13:40 **開催挨拶**
岩手大学 理事(総務・地域連携担当)・副学長 齋藤 徳美
JSTサテライト岩手 館長 平山 健一氏
- 13:40～14:40 **基調講演「昆虫フィブロインタンパク質の最前線」**
チェコ共和国科学アカデミー生物中央研究所 Dr.F.Sehanal氏
- 14:40～14:50 **休憩**
- 14:50～15:10 **事例発表「昆虫由来の生理活性有機分子創製モデル」**
大阪市立大学 准教授 品田 哲郎氏
- 15:10～15:30 **事例発表「白血病治療薬としてのヤママリナーマウスを用いた基礎研究」**
岩手医科大学 教授 石田 陽治氏
- 15:30～15:50 **事例発表「昆虫生産物による神経細胞学的研究」**
岩手医科大学 教授 遠山 稿二郎氏
- 15:50～16:10 **事例発表「生物薬剤開発に向けたヤママリナー研究」**
積水メディカル(株) 医療事業部門岩手工場副工場長 江幡 順良氏
- 16:10～16:20 **休憩**
- 16:20～16:40 **事例発表「桑機能性食品の開発研究」**
岩手大学 教授 鈴木 幸一
- 16:40～17:00 **事例発表「齧蝕予防食品を指向したシイタケ等キノコ類の研究」**
岩手生物工学研究センター 主任研究員 矢野 明氏
- 17:00～17:20 **事例発表「ヤマブドウポリフェノールの健康機能性」**
岩手大学 教授 長澤 孝志
- 17:20 **閉会**

主催:国立大学法人岩手大学地域連携推進センター

お問い合わせ:国立大学法人岩手大学地域連携推進センター(担当:小野寺)

TEL:019-621-6293/FAX:019-621-6892

E-mail: ccrd-ad@iwate-u.ac.jp



【基調講演】

チェコ共和国科学
アカデミー生物中央研究所
Dr. F. Sehanal 氏